

5 杉共募発第 32 号

令和 5 年 9 月 15 日

各 位

東京都共同募金会  
杉並地区協力会事務局

## 令和 5 年度 赤い羽根共同募金 ご協力をお願い

今年も 10 月 1 日から赤い羽根共同募金が始まります。

昨今のふるさと納税の拡大等もあり、募金額は 6 年前に比べると約 20% の減となっております。こうした状況の打開策として、東京都共同募金会杉並地区協力会では杉並独自の払込票付チラシを作成し、杉並区区民生活部地域課と町会長様ご協力の下、回覧板にてご案内させていただくことになりました。今回はお一人おひとりお手元にとっていただけるよう、複数枚添付しております。

お寄せいただいた募金は、杉並区では民間の障害者施設・団体、高齢者施設、保育園等の環境整備や事業に役立てられており、支援を受けた一部団体からのメッセージをチラシ裏面に掲載しています。ぜひ、募金の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ

東京都共同募金会杉並地区協力会事務局

(社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会内)

TEL:03-5347-1010

E-mail: kyobo@sugisyakyo.com



あなたの思いで  
 地域にあふれる  
 たくさんの笑顔



# 赤い羽根共同募金

募集期間 10月1日⇒12月31日

生きてます、みんなの募金。

区内の子どもや障害者、高齢者の福祉施設・団体等で役立てられています。

●現金でお振込みいただく場合に手数料(110円)がかかります

この払込取扱票をミッション目で切り取って、  
 ゆうちょ銀行または郵便局でご納入ください。

02	払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号				
001803	685267		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
加入者名	東京都共同募金会杉並地区協力会		料金	備考
<b>赤い羽根共同募金</b> 区内の民間福祉施設に役立てられます				
ご依頼人・通信欄	<small>千 ※</small> <small>おなまえ</small> <small>おなまえ</small>		日	附
<small>(ご連絡先電話番号)</small>		<small>日</small>		<small>附</small>
<small>ご依頼人欄に、おとご・おなまえをご記入ください。(承認番号 第61993号)</small> <small>これより下部には何も記入しないでください。</small>				

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001803	通常払込 料金加入 者負担
	685267	
加入者名	東京都共同募金会 杉並地区協力会	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
ご依頼人	<small>おなまえ</small> <small>※</small>	
料金	日	附
備考	日	附

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。  
 切り取らないでお出しください。



この募領証は、大切に保管してください。



# 杉並ゆりかご保育園

## 調乳室用整水器

0歳児（9週目以上）から就学前までの年齢別保育を行っています。生後2カ月からの0歳児クラスで、不純物のない安全な水でミルクを作る調乳室用整水器を数十年使用し、老朽化が目立ってきたため、共同募金の配分金で買い替えを行いました。安心・安全な水を使用することで子どもたちの食育に大きく貢献でき、健やかな成長につながっています。



＊ ありがとうございます ＊  
＊ ございます ＊

## NPO法人かすみ草くじら

### ソーラーパネルと充電器

利用者が医療的ケアを必要とする子どもたちなので、非常時に電源が切れてしまい医療機器が使用できなくなると命の危険があります。そのため停電時にも電力が供給できるよう、共同募金の配分金で、ソーラーパネルと充電器を購入しました。敷地内で充電が可能なので、災害等へ備えるだけでなく日常生活でも利用でき、大変助かっています。



一人一人の優しさが  
誰かの笑顔につながっています

(ご注意)  
この紙は、機械で処理します。記号は、番号を記し、折り曲げて、封筒に入れてください。封筒の裏面に「口座払」の印を貼ってください。口座払は、通常銀行口座から収入印紙をゆうちょ銀行に振り替えるときに、必ずお受け取りください。

赤い羽根共同募金は過去、このような事業にも活用されています

<p><b>福祉施設内 防災備品の整備</b></p> <p>災害が起こった際、施設利用者だけではなく地域の方にも助け合いながら避難と生活ができるよう、施設内の防災備品をさらに充実させました。不測な事態への配備ができ、安全と安心につながりました。</p>	<p><b>障害者の宿泊訓練</b></p> <p>就労継続支援を利用する障害者に向けて宿泊訓練を実施しました。利用者同士の交流を深めると共に、集団生活を行うことで社会のルールや約束事を学ぶ機会となり、生活の質や作業効率が向上しました。</p>	<p><b>障害児の 音楽療法活動</b></p> <p>障害を持つ子どもたちにとって、仲間と共に音楽に合わせて体を動かしたり、楽器を使って音を出すことはとても良い刺激となります。新たな楽器の購入により、いろいろな音の刺激を受け、苦手な行動の克服にもつながっています。</p>
---	--	--

赤い羽根共同募金へのご協力をお願いいたします！

収入印紙  
課税相当額以上  
貼付  
印

